柳川
柳龍
（第一回課題）
△錦、△內談、△義齒、
△活用、△繩、
各題三句吐
たひら吟社同人互選
用紙ハガキ
メ切十月二十日磐殿守
發表
十月二十八日本紙上ニテ、
投句所
平町一丁目二〇綿引方　平吟社

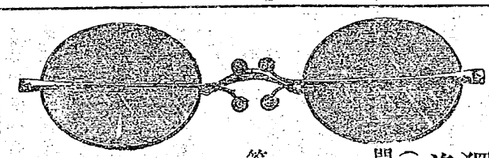
同人氏名
片寄文狂、渡邊一角、綿引
東天紅、新島新坊

今秋の流行品
中折帽〔一圓八十錢ヨリ〕〔十三圓五十錢迄〕
サシ帽〔二圓ヨリ〕〔四圓五十錢マデ〕
鳥打帽〔九十錢ヨリ〕〔三圓五十錢マデ〕
子供帽色々
最新式豊富ニ揃マシタ
磐城平町
亀鶴屋
電話百四十番

ゼブラプライム
◉今回は何時でも御入會が出來升
……景品付……
自轉車購買會
惠比壽屋商店
平南町（電話呼三四四番）

建築ペンキ塗
美術諸看板
硝子金銀文字
其他各種
大音堂
平町四丁目

處方調劑
工業藥品
染料藥品
渡邊藥局
平町三丁目
渡邊政五郎
（郵便局向）


獨逸高級眼鏡
時計店
平町一丁目
常盤屋
電話三三九番
（メニスカス）
問『メニスレンズを何んで皆さんがお好みになるのです』
答『掛け心地が良くて眼や腦へは絶對弊害がなく晴々するからです』
弊店眼鏡部は各國品多數取揃へ電力應用で速時調製します

特別大公開
サーカス團の一大裏面史
七日戀して……
改題
封切
古巢は戀し
全巻

實川延松主演
三國傳來金毛九尾狐
全巻
玉藻前
義太夫入
新田町
百代・富勇出演

嵐璃德實川延松主演
天下の豪傑
朝比奈彌太郎
全巻
其他數番

有聲座
新加入說明者松平夢世
電話三十一番

入院隨意
內科
小兒科
皮膚科
花柳病科
平町城山（舊城跡）二の丸
青沼醫院
醫學士**青沼淡夫**
電話四〇三番

第二回寄附者芳名錄
金二十圓　二丁目　鈴木新男殿
金十圓　同　白土四郎殿
同　同　山崎勇治殿
同　同　關內慶次郎殿
同　同　坂田藤助殿
同　同　山崎孝之助殿
同　同　星野久八殿
同　同　長瀨延太郎殿
同　同　丹野榮三郎殿
小計金百五圓也
累計金貳百六拾五圓也
（本廣告を以て領收書に代ふ）
金二十圓　三丁目　佐々木喜代次殿
金二十圓　四丁目　小野常次殿
大瀧發電所
許可反對
同盟會

電話に金融致します
株式賣買中値
銘柄　拂込　時價
磐城銀行　四〇、〇　五三、五
平銀行　五〇、〇　六八、〇
磐越銀行　二〇、五　一〇、五
磐城實業　五〇、〇　四二、〇
磐城實新　三〇、〇　二八、〇
田村實銀　二二、五　二二、五
四倉銀行　一七、五　一七、五
農工銀行　二〇、〇　二五、〇
同　新　一五、〇　一九、〇
百七銀行　五〇、〇　五五、〇
同　新　一六、〇　一六、〇
七七銀行　二二、五　九、八
郡山電氣　五〇、〇　四二、〇
同　新　二五、〇　一九、五
只見川電　七、五　七、五
植田水電　二二、五　一五、五
好間水電　二三、〇　一三、〇
磐城製糖　五、〇　五、〇
磐城製菓　二〇、〇　二、五
平信託　五〇、〇　二五、〇
磐城勸業　一二、五　一三、五
植田物產　三〇、〇　二六、〇
平製氷　二五、〇　一八、〇
好間軌道　五〇、〇　三〇、〇
入山新　三二、五　一七、〇
小田炭礦　二五、〇　五、〇
磐城炭礦　五〇、〇　四一、〇
同　新　二二、五　一八、〇
磐城セメン　五〇、〇　六二、五
同　新　三五、〇　四二、〇
平運送　一二、五　八、〇
賣買誠實懇切機敏に御取扱申候間多少に不拘御用命願上候

平町田町　電話三二二番
丸登株式店
川添房二郎

大正十二年十一月八日　第三種郵便物認可　常磐毎日新聞（第二百六十八號）（一）

定價　一部金貳錢　廣告　五號十二字詰一行一ヶ月卅錢　休刊　日曜大祭　福島縣石城郡平町鍛治町十一
郵稅五厘　料　五十錢　日　祝日ノ翌日　印刷所　本社專屬磐陽社

常磐毎日新聞

十月十四日夕刊

發行兼編輯人　川崎文治
印刷人　福島縣石城郡平町長橋町卅五番地
發行所　常磐毎日新聞社

寄書

十三夜　（二）

滿壽莊

美に座敷くもるや後の月　梅寶

これは又前と仝じ樣の事なから美の湯氣にくもるとはことごとしき言樣ならずや

兎の子百匁になりぬ後の月　大江丸

養兎は近來の流行手掛けた人は微笑を禁じぬなるべし古俳士も甘い事を云つたもの也

時雨れんとする雲もあり後の月　樗良

はてさて浮世はうるさいものぢや降らば降れかし

月しばし雨の中なる名殘か南　仝人

一陰一晴定めなきに此の頃の天氣なる哉一陣の風颯と渡りて雨雲散り消えて月天心にあり一片の分雲搖曳して西に流る

見事なり薄雲走る后の月　仝人

分雲亦散じ盡くして蒼穹一片の影なく月影澄みて浮べる如し

後の月水より清き雲井か南　樗良

節は晩秋夜氣自から冷に酒つき湯氣のもの亦さめて卓上十余個の枝柿を劃せるのみである

田舍かち柿くれにけり十三夜　太祇

詮方なく柿をむきつゝ居れば

十三夜月は見るやと隣から　仝人

來れり來れり門を排して庭に立つ隣客全身に月を浴びて影地にあり凄蒼として怪物の如し

后の月庭に怪物作りけり　仝人

月を語れ越路の小者木曾の下女　其角

驚かす傭者もなければ一人凡然として月に對す四隣寂として聲なし

後の月翌は秋なき思ひあり　白居

何となく心も沈み勝の折からなれや

明十五日から
銃猟は解禁される
税金が高くなつた關係か
平署への願出が尠い

狩獵の解禁日は明十五日である例年に比して雉、山鳥等が非常に良く繁殖して居り好狩獵家を悦ばすに充分だが免許證下付を受ける者が非常に少いのは税金が高くなつた關係と銃器に輸入税が十一割もかゝり其上火藥の讓渡が八釜しい結果であるらしい平署では免許證下付を受けるものが少い年は密獵者が多いので更らに獵友會に通牒を發し嚴重に取締る方針であると

平商
珠算選手
廿五日福島へ

縣下商業學校生徒珠算競技會は廿六日福島商業學校に於て開催さるべき筈にて平商業學校からは左記選手廿五日午前九時平驛發平郡線にて三澤教諭引卒出福の由
（一年生）武藤一義、宮下清、加茂正男、穗積廣二鯨岡恒司（二年生）大和田宜陛、花澤行雄、鈴木久五郎、牧山謙次、小川富雄、（三年生）安齋和三、橋本博、田母神傳、山田利雄瀧口榮定

秋刀魚近し
磐城丸の調査

最近北海道にては目廻り卅八匁の秋刀魚二萬尾を獲たが本縣鰹漁も漸く終り、試驗船磐城丸も目下該秋刀魚の調査準備に入りつゝあるので之等の魚群も程なく本縣附近にも現れるだろうから食膳に銀鱗を見せるのも間近であらうと

大ハナグラで
拘留に眠る
仲々の强か者

伊達郡飯野村大字飯野阿部幸次郎（五五）は數日前から氏名を詐稱し平町附近の宿屋に泊り歩いて居た事發覺平署に捕はれたが仲々の强か者らしく鋭利なる短刀を携帶し容易に實を吐かざる爲め昨日拘留十五日に處され留置場の中に鼾聲雷の如く寢つて居る

石城郡北部
青年團總會
團員の演説

石城郡北部青年團總會は昨日午前九時から大浦小學校に於て開催、當番團長木幡校長の挨拶あつて本縣教育主事作山善八氏の「立身與國の一路」と題する講演あり團員演説及び球算競技、武道試合等に移つた由因に當日團員の演説は左の如くである
虎穴に入らずんば虎兒を得ず（草野村片寄一）勇氣は何事にも必要である（大浦村大樂正司）偶感（四倉町本田文平）農村新聞の發刊を望む（大浦村渡邊清）青年信號手として（草野村渡邊榮一）自然の偉大なる力　大浦村根本三郎）排日病とその療法（四倉町多島照男）體育の必要（大野村大村渉男）

商業修學旅行
既報平商業學校三年生の關西修學旅行は來月五日出發十二日迄歷巡すべく決定した尚ほ二年生は本月廿日頃日歸りにて適當の地方に旅行すると

大豆樓の放火犯は
叶多酒店の悴敏彌
女に愛想を盡かされ
▽……怒りの餘りに

平町字北目町酒造業叶多鉎治長男叶多敏彌（三三）は昨夜鎌田遊廓の大豆樓に登樓せんと日頃から馴染の娼妓壽を店先に呼び出したが手强く愛想盡かしを浴せられて憤慨し同家向側なる住吉樓に登樓ツヤ子を相方と爲し遊興せるも憤滿の情遣る方なく夜半同家を拔け出し大豆樓の土臺の風穴に燃料を差し込み放火したるも家人に發見され風を喰つて逃走したが昨夜平署吉田刑事部長に逮捕された

夫の虐待に
耐ねず慰藉料
の請求訴訟を

石城郡豐間村字洞小松市次郎二女ひで（二八）は同人の夫同郡上小川村大字宿箱崎正太郎を相手取つて此程平町千葉辯護士を代理人となし離婚並に慰藉料四千六百圓の請求訴訟を起したが其理由は大正三年相當の媒酌ありて前記に嫁した翌四年正太郎が仙台步兵廿九聯隊に入營の後を貞淑に家事を助けて居た歸鄉後の正太郎は以前に變つた遊蕩で「みや子」と稱する女を自家に引入れひでに虐待の限りを盡して去八月打撲の爲め傷害を與へ仙台大學病院から平町高久病院の治療を受けしめ全治歸宅後再び前記みや子と共に庭先に引ずり出して打擲したので居たゝまらず自宅に歸り遂に訴訟に及んだものゝ由である

家庭欄

食慾增進法

秋になつても食慾不進の方も少くありません。さうした人は体の何處かに障害があるか、若しくは不眠飲酒喫煙等の不攝生から來てるのですから注意を要します殊に今は、いはゞ榮養蓄積の秋てすから、食慾の不進は將來の健不健に關するは勿論です。これらの人に何よりも必要なのは日光で血行をよくし物質代謝を旺盛にしなくてはなりません、注意する事は、强度な消化作用を有するタカジアスターゼの類を用ふる事は消化器病には勿論よろしいですが、單に食慾不進等の場合に藥物の連用は藥になれるといふおそれがありますから餘り効のあるものでありません。消化病でない限り用ゐぬ法がよろし

個人消息

▼宮地陸軍中將（陸軍士官學校長）泉村に於ける同校生徒測圖演習視察の爲め昨日午後三時泉驛に到着した

▼赤堀信平氏（彫刻家）鍛冶町國府田直良氏の令弟であるが今回の帝展に木彫「性」を出品して入選した爲め美術界に其名が輝いて來た

不平受付
投書歡迎

●鎌田川にゴミ　鎌田川に盛んにゴミを捨てる者が多いのですが是れは衛生上からばかりでなく益々河床が淺くなり引いては水害に迄影響があると思ひます、ゴミ箱の裝置の完備しない爲めではないでせうか〔鎌田生〕

▼伏見助役の答　それは全く困る事ですから同區の衛生區長とも打合せてゴミ箱の完備を期する樣します

募集
文藝其他一般稿を募集しま

常磐片々

○娼妓に振られて放火した酒屋の悴がある、八百屋お七を逆に行く氣か

○明日から狩獵開禁、野に山に天狗連跳躍

○鳥共曰く『玉はコワクないが眠氣醒しの音がウルサイ

泉村
軍事講演
講師は眞崎少將

石城郡泉村に於ては十五日午後三時から同村小學校に於て軍事講演會を開き眞崎少將の講演ある由

蠶種の
品種統一
普及を期して

蠶種の品種統一は爾來極力之が普及徹底を計つて來たに拘らず所謂指定品種なるものゝ飼育される割合は極めて少數であるのは遺憾に堪へない然るにこれは蠶種製造家當業者が需用を充たすだけの製造を爲さぬためでかくては養蠶家をして徒らに品種撰擇を迷はせるのみで面白からざる結果をさへ招致せしむるものである殊に本年度の養蠶飼育の成積及び繭賣上げ價格に就て見ると右指定品種は各地共最も優良な成積で夏秋蠶の如きは近年稀に見るの良結果を來したことに鑑みても當局者は極力これが普及徹底を期し一方蠶種製造家をして指定品種を製造せしめ完全なる發達を遂げしめるが急務である〔堀内石城蠶業技手談〕

水害防止を
實地に調査
螢雪會の活動

平町螢雪會は昨報の如く水害防止策に關して一般の注意を喚起すべく同町有志に對し印刷物を配布したが更らに同文書を關係各町村議員に郵送し進んで實際的の調査に移る由

鍛冶町の團旗
平町鍛冶町青年分團にては十二日午前九時から縣社子鍬倉神社にて樹立式を擧行した

獨身會紅葉狩
在平記者獨身會にては今月下旬頃川前村上流の紅葉狩りに大に鬱憤を洩らす計劃であると

基督教の講演
平町材木町平バプテスト教會にては昨夜七時から東京同教會牧師高橋鐸明氏の基督教講演があつたと

平實業リーグ戰
○○○○○○先づ遞友大勝し
○○○○○○次いで田町惜敗

平町實業野球リーグ戰の火蓋は十二日正午から山崎對遞友の戰に依つて切らる、先づ遞友の先攻にて互にひ大打擊戰に終始し結局廿對十四のスコアーにて老巧なる山崎破らる、斯くして田町對綠の先攻にて同二時半開戰、田町の石坂三壘打、鈴木の本壘打ありしも新參の綠に終に及ばず八對七のスコアーにて惜敗した此の結果來る十七日の綠對新進の强チーム銀星の戰は最も興味あるものとしてファンの期待を受けて居る